

みんなで節電に取り組みましょう

問合せ 環境課
環境保全担当
☎ (38) 0401

地球温暖化防止のため、今年の夏も引き続き節電へのご協力をお願いします。
家庭でできる節電メニューをご紹介しますので、無理のない範囲で節電に取り組んでみませんか。

エアコン

- ・室温28℃を心がけましょう。
 - ・「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげましょう。
 - ・無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使いましょう。
- ※熱中症など体調管理には十分ご注意ください。

テレビ

省エネモードに設定するとともに画面の輝度を下げ、必要な時以外は消しましょう。

炊飯器

早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫に保存しましょう。

温水洗浄便座

温水のオフ機能やタイマー節電機能があれば、これらを利用しましょう。温水便座に上記の機能がなければ、コンセントからプラグを抜いておきましょう。

冷蔵庫

冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込みすぎないようにしましょう（食品の傷みにご注意ください。）。

照明

日中は不要な照明を消しましょう。

待機電力

家電本体の主電源を切り、長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜いておきましょう。

「賢い選択 (COOL CHOICE)」で、節電からライフスタイルの見直しへ

■「COOL CHOICE」とは？

2015年に採択された温暖化対策の国際的枠組み「パリ協定」では、世界の平均気温上昇を2℃未満にすることや、今世紀後半には温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることが、世界共通の目標として打ち出されました。

我が国ではパリ協定を踏まえ、2030年度に温室効果ガスを26%削減（2013年度比）する目標を掲げ、その達成のため、**脱炭素社会づくりに貢献する「製品の買い替え」「サービスの利用」「ライフスタイルの選択」など、地球温暖化対策のためになる、あらゆる「賢い選択」を促す国民運動「COOL CHOICE」を推進しています。**

■「賢い選択」を知り、節電から一歩進んだ温暖化対策へ



省エネ効果の大きな家電やLED照明を選択するのも「賢い選択」です



1回で受け取りますが、受け取り方を工夫して、宅配便の再配達を減らしましょう



家の断熱性能を高めると、冬は暖かく、夏は涼しい家に

グリーンカーテンフォトコンテストの応募受付を開始します！

≪昨年度のフォトコンテスト最優秀作品≫

町ではエコな節電方法である「グリーンカーテン」を推奨しており、毎年ご家庭や事業所でチャレンジいただいたグリーンカーテンの写真で「フォトコンテスト」を開催していますので、ぜひご参加ください。「フォトコンテスト」の詳細は、町ホームページでも掲載しています。（➡右記QRコード参照）

■参加対象者 今年度、町内にある住宅や事業所等へ、つる性植物（ゴーヤ、アサガオ等）によるグリーンカーテンを設置した個人または団体

■応募期間 8月3日(月)から9月30日(木)まで【必着】

■応募方法 ①環境課（環境センター）窓口もしくは町ホームページからダウンロードして、応募用紙を取得する。
②応募用紙に必要事項を記入する。
③設置状況の写真（3枚以内）を用意する。
④環境課まで、原則、郵送・Eメール（電子データ）で応募する。

■審査方法 個人・団体の部門ごとに提出書類、写真により審査します。

■結果発表 入賞した応募者には、個別に連絡します。審査結果については、「広報すぎと」と町ホームページにてお知らせします。

■表彰等 応募者全員に記念品を贈呈するほか、入賞した作品には賞状及び副賞を贈呈します。

■提出先・問合せ 杉戸町 環境課 環境保全担当 〒345-0001 杉戸町大字木津内577番地
☎ (38) 0401 Eメール：kankyo@town.sugito.lg.jp



6月19日(金)～25日(木)／男女共同参画週間パネル展示 男女が互いに尊重しあえる社会に向けて

中央公民館（杉戸3丁目）にて、「スポーツと女性」をテーマに、男女共同参画パネル展示を開催しました。女性が競技継続の上で必要なことや、引退後にスポーツ指導者になれる割合が低いという現実などについて示すパネルを展示しました。

人権・男女共同参画推進課



女性アスリートのさらなる活躍のために、女性特有の様々な課題への対応が求められています。

7月14日(火)／2020年原水爆禁止国民平和大行進 核兵器の根絶を願い大行進

核兵器廃絶・非核平和の願いを世界にアピールする平和大行進が、7月14日(火)に実施されました。当日は、感染症対策のため参加者全員がマスクを着用し、杉戸町役場での出発式を行いました。

住民協働課



式の後、隊列は次の目的地である宮代町役場を目指して進み、沿道の人々に平和の大切さ、命の尊さを呼びかけるよい機会となりました。

5月24日(日)、6月21日(日)／消防団員基礎教育 地域の安心・安全を守るため

杉戸町消防団では、消防任務を正しく認識し、消防知識や技術を習得するため、入団間もない団員を対象とした「消防団員基礎教育（現地教育）」を杉戸消防署にて実施しました。

くらし安全課



杉戸町の安心・安全を守るため、杉戸町消防団は、消火等の各種訓練および防災知識の向上に努めています。

5月28日(木)～／マスク寄付 皆様からマスクの寄付をいただきました

新型コロナウイルス感染対応は、長期化することが予想されます。そこで、町では、ご家庭で不要となりましたマスクの寄付をお願いし、役場第三庁舎1階、カルスタすぎと、各公民館にマスク寄付BOXを設置したところ、手作りマスクを含む200枚（7/20現在）を超えるマスクが集まりました。寄付していただきました皆様、誠にありがとうございました。

秘書広報課



いただきましたマスクは、医療従事者や介護施設などにお渡しいたします。

白くてきれいなカサブランカ

6月14日(日)／大栄団地大沢宅（大字下高野）



昨年、カサブランカの球根を購入し、庭に植えて育て始めたところ、6月7日から咲き始めて1週間ほどで満開となり、15個のつぼみが花開きました。開花したカサブランカは白くて大きな姿をしていて、とてもきれいで魅力的ですね。

（広報特派員 渡辺 光子）



消防団、活動再開！

6月上旬／杉戸町消防団（杉戸町内）



杉戸町消防団（8ヶ分団）では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月から消火活動等の災害出動を除き、消防団活動を一部縮小して対応しておりましたが、6月からは、少人数体制などの感染拡大防止対策を講じた上で、消防団活動を再開しました。これからも地域の皆様が安心・安全に暮らせるよう、活動してまいります。

（広報特派員 荻原 千秋）